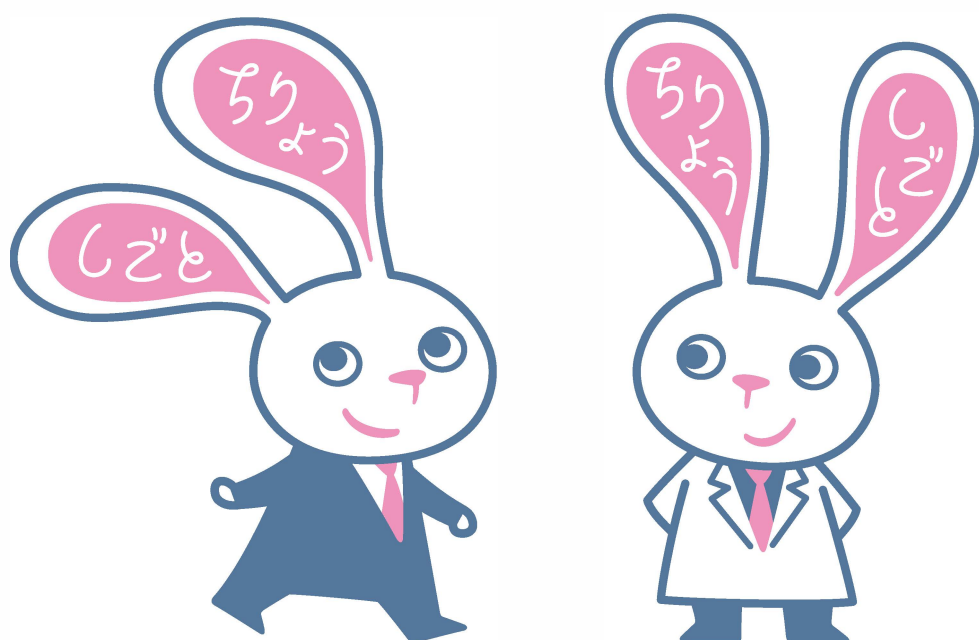


「治療と仕事の両立支援」を 進めるために



厚生労働省が作成した、「治療と仕事の両立支援」イメージ
キャラクターの「ちりようさ」です。

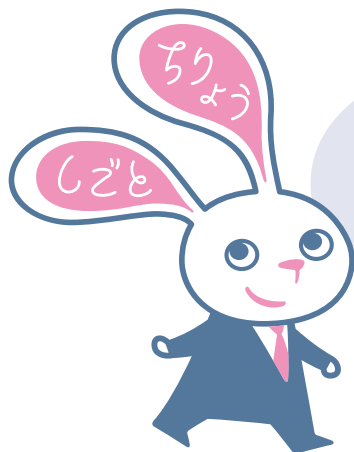
2人に1人ががんになる時代。がんだけでなく、さまざまな病気をかかえながら働いている人は3人に1人いるといわれています。超高齢社会となり、病気をかかえながら働く人は、これからさらに増えると予想されています。

企業が就業規則を見直すなど、治療をしながらでも、労働者に安心して活躍し続けてもらえるようにする取組が両立支援です。

もし、重い病気にかかったら

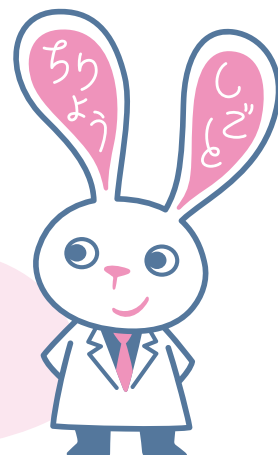
もし、がんなどの
重い病気にかかったら、
仕事を続けられるのかなあ？

大丈夫。企業が「治療と仕事の両立支援」に
取り組んでいれば、サポートしてもらえるよ！



そうなんだ！
それなら「家族や職場への迷惑」
「治療費や生活費」「職場復帰」で
悩まなくてよくなるんだね。

そうだよ。
企業が取り組んでくれば従業員は
安心して働き続けられるようになるんだ。



治療と仕事を両立するために必要な支援

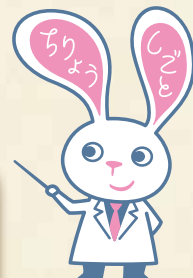
ある調査では、病気をかかえる労働者の92.5%は就労継続を希望しており、「柔軟な勤務制度の整備」や「休暇制度」、「その制度を利用しやすい風土」が必要だと感じていることがわかったよ。

なるほど！労働者の治療と仕事の両立支援に対するニーズが高いんだね。

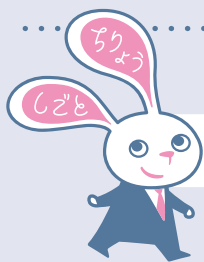


労働者が治療と仕事を両立するうえで必要だと感じる支援

- 1 体調や治療の状況に応じた**柔軟な勤務形態** (47.8%)
- 2 治療・通院目的の**休暇・休業制度等** (45.2%)
- 3 休暇制度等の社内制度が利用しやすい**風土の醸成** (35.0%)
- 4 働く人に配慮した診療時間の設定や治療方法の**情報提供** (28.0%)
- 5 病気の予防や**早期発見、重症化予防**の推進 (26.0%)



両立支援の進め方



まず、どんなことに取り組めばいいのかな？

次のような取組を始めている企業がたくさんあるよ。

そうか！ こうして働きたい社員の力を十分に発揮できる環境を整えていくんだね。

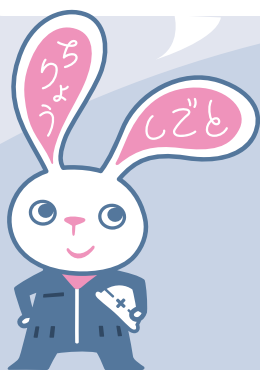
- 1 「治療と仕事の両立支援」の基本方針や具体的な対応方法などのルール作成
その後、すべての労働者に周知し、両立しやすい職場の空気を醸成
- 2 労働者・管理職に研修を実施して意識啓発
- 3 当事者が安心して相談・職場復帰の申し出ができるよう、相談窓口の明確化
- 4 治療に配慮するため、休暇制度や勤務制度などを実情に応じて検討・整備



両立支援の流れ

企業の両立支援はこんな流れで進められるんだ。

本人が意思を伝えたり、企業がそれを受け入れる
相談体制を整えることが重要なんだね！

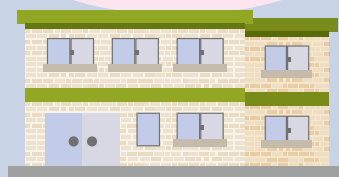


産業医

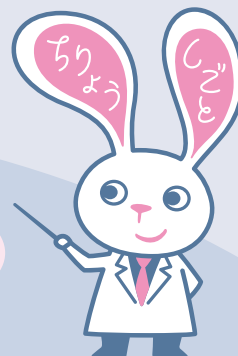


もしくは

地域の
産業保健総合支援センター
(さんぽセンター)



意見の交換・相談・情報収集



主治医



治療中の労働者



企業の相談窓口



① 勤務情報の提供

② 意見書の作成

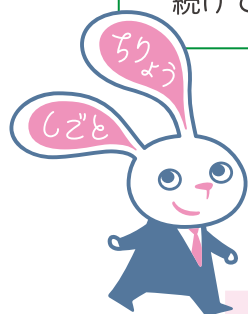
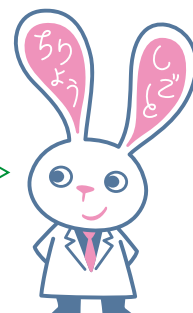
⑤ 治療方針の検討

③ 両立支援（配慮）の申し出

④ 就業上の措置の実施

両立支援の具体例

こんな両立支援をしている企業もあったよ。
工事現場の所長が腎臓がんの診断を受けて、手術入院と自宅療養のあと、職場復帰したんだ。復帰前に面談を行ったから、負担の少ない内勤業務で復帰できたんだって。その後もきめ細かい面談のサポートがあったから、体調に合わせて工事現場の所長に復帰したり、内勤業務に戻ったりして、今も働き続けているそうだよ。



そういうところを見れば、まわりの従業員も「もし自分が病気になっても、安心して働き続けることができるんだ」って思えるね。

治療と仕事の両立について相談したいとき

■全国47か所の産業保健総合支援センター（関東地域の連絡先は下記）

名称	電話番号
東京産業保健総合支援センター	03-5211-4480
埼玉産業保健総合支援センター	048-829-2661
千葉産業保健総合支援センター	043-202-3639
神奈川産業保健総合支援センター	045-410-1160

■全国の労災病院（関東地域の連絡先は下記）

名称	電話番号
東京労災病院 治療就労両立支援センター	03-6423-2277
関東労災病院 治療就労両立支援センター	044-434-6337
千葉労災病院 治療就労両立支援部	0436-74-1111
横浜労災病院 治療就労両立支援部	045-474-8111

実際の相談については、各相談窓口にご確認ください。

上記以外にも、各地域に産業保健総合支援センターと連携している医療機関等の相談窓口があります。

参考になる
Webサイト等

■治療と仕事の両立支援ナビ

<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/>

■事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000115267.html>